

事務事業評価シート 平成 27 年度事後評価・決算

平成 29 年 2 月 22 日時点

事務事業名		コード	24000 畜産振興事務費(畜産生産組合への支援)	予算科目	会計	款	項	目	事業種別	担当班	畜産班
基本施策		1	農水産業の振興	根拠法令	旭市補助金交付規則	6	1	4	☒ 主な事業		
施策の展開		1	農畜産物の生産振興	戦略事業	8				☐ 国土強靱化地域計画		
施策の展開				戦略事業					☐ 新市建設計画		
				戦略事業					☐ 定住自立圏構想		
				戦略事業					☐ 主要事業		

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない
☒ 単年度繰返 ☐ 平成 年度～ ☒ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	地域畜産業の振興を図るため、「生産組合の事業活動(組合で行う勉強会や先進地視察等)の支援」及び「生産組合が開催する肉の共進会(組合員が飼育した家畜の品評会)」への助成を行う。 ・補助金交付団体:3団体
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化
「地域畜産農家の連携強化」、「家畜伝染病に対する防疫強化」、「地域畜産物の生産技術向上」を目的として、生産組合への助成を開始。現在、生産組合の活動の大きな助けとなっている。	事業を実施することで効果は出ているものの、畜産農家戸数は年々減少している。
	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
	事業を実施することで、畜産農家から「農家間の連携が強化された」、「組合員個々の防疫意識が向上した」等といった声があがっている。

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(27年度の決算)		単位:千円
1.肉用牛生産肥育組合補助金	138	事業活動支援:53千円、共進会助成:85千円
2.干潟種豚組合補助金	125	事業活動支援:125千円
3.養豚組合補助金	172	事業活動支援:72千円、共進会助成:100千円
	0	
	0	
② 特定財源の内訳(27年度の決算)		単位:千円
1.国庫支出金	0	
2.都道府県支出金	0	
3.地方債	0	
4.その他	0	

費目内訳	事業費	財源	単位	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(予算)
1.肉用牛生産肥育組合補助金	千円		千円	138	138	138	138	138
2.干潟種豚組合補助金	千円		千円	125	125	125	125	125
3.養豚組合補助金	千円		千円	172	172	72	172	172
	千円		千円					
	千円		千円					
事業費計(A)				千円	435	435	335	435
1.国庫支出金	千円		千円					
2.都道府県支出金	千円		千円					
3.地方債	千円		千円					
4.その他	千円		千円					
5.一般財源	千円		千円	435	435	335	435	435

前年度増減理由	平成26年度は豚の病気の流行により、養豚組合が共進会の開催を中止し、補助金が例年より少なくなっているため。
---------	---

従事職員数	常時	2人	最大	3人	×	90日	=	延べ	270人
-------	----	----	----	----	---	-----	---	----	------

(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	③ 活動指標名	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
	27年度実績(27年度に行った主な活動)							
	補助金の交付を行った。 また、適正に補助金が使われているか確認も行った。	ア 補助金交付団体数	団体	3	3	3	3	3
		イ						

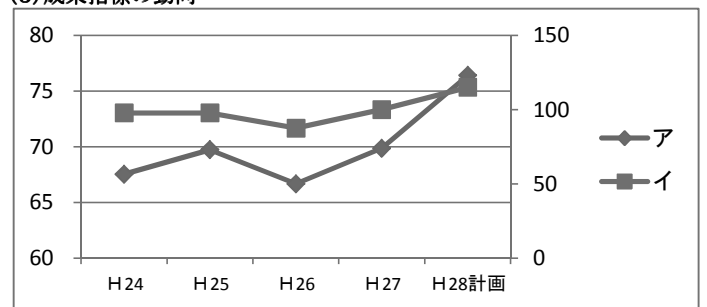
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標名	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
対象意図	畜産農家	ア 研修会・先進地視察等に参加した畜産農家の割合(参加した畜産農家数/畜産生産組合員数)	%	67.5	69.7	66.7	69.9	76.4
対象意図	共進会に参加して畜産技術等に関する知識を深める	イ 共進会に参加した畜産農家の割合(参加した畜産農家数/畜産生産組合員数)	%	97.7	97.7	87.5	100.0	115.0
対象意図								

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		成果向上余地		
		かなりある	ある程度ある	ほとんどない
施策貢献度	大きい			
	普通		⑤	
	小さい			

② コスト削減優先度評価結果		コスト比率		
		下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
評価結果	①			
	②			
	③			
	④⑤	(4)		
	⑥			
	⑦⑧			
	⑨			

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況	☐ 完了 ☒ 順調 ☐ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難
【コメント】 (停滞・実施困難の場合、その理由)	
② 成果の状況	成果指標ア 成果指標イ 成果指標のタイプ
【コメント】 (低下の場合、その理由)	
③ 今年度取組事項 (今年度新たに取り組む事項について記載)	時期 平成28年12月 内容 干潟種豚組合及び養豚組合統合に向けた協議を実施
今後の方向性	☐ 拡大 ☐ 縮小 ☒ 現状維持 ☐ 廃止・休止 ☐ 見直し ☐ その他 ()

比較	23年度 24年度	24年度 25年度	25年度 26年度	26年度 27年度	27年度 28計画
ア		2.2	△ 3.1	3.2	6.5
イ		0.0	△ 10.2	12.5	15.0